2011年 部落解放・人権大学講座 受講申込書

名 前		性別	年 齢
ふりがな			
	※性別(自認)と年齢は、宿泊研	L 肝修の部屋割り、班分けの際の
■		させていただきます。	
性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	д		
TITE AND			
〒 −			
TEL	FAX		
E-mail			
	・ 用します。必ずご本人の	• 司意の上、ご記入くた	
T		3,00,7 = 1 = 10,7 (1,1	
TEL	FAX		
E-mail			
·····································			
〒 ― ※ 受講決定通知、請求書などの送		る場合(派遣担当部周	易など)は記入してください。
		ご	担 当 者 名
TEL	FAX		
希望する期 ※ いずれかに○をつけてください。	<u> </u>	<u>**</u> 1	<u></u>
※ いられいたしたしたした	第101期		02期
事務局使用欄			
受付番号	t 日		受付者
		1	

- ※ ご記入いただきました個人情報は、講座の運営·修了後の研修等の目的以外には使用いたしません。
- ※ 今回、ご記入いただきました内容に変更が生じた場合には、お手数ですが、講座事務局 TEL:06(6581)8596 FAX:06(6581)8540 E-mail:kaidai@blhrri.orgまでご連絡ください。

派遣研修の場合は、 裏面もご記入ください。

(社)部落解放·人権研究所 部落解放·人権大学講座事務局

TEL 06(6581)8596 FAX 06(6581)8540

〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル8階

E-mail kaidai@blhrri.org URL http://blhrri.org

協力

部落解放 · 人権大学講座運営委員会

部落解放・人権大学講座運営委員会は、大阪府、大阪市、堺市をは じめとした大阪府内の自治体や、人権教育関係組織、大阪同和・人 権問題企業連絡会、大阪企業人権協議会、同和問題にとりくむ大 阪宗教者連絡会議など、各界で人権問題に取り組む団体で構成さ れ、本講座の企画・運営にご協力いただいております。

→ これまで受講生を派遣された組織・

■大阪府 ■大阪市 ■堺市 ■豊中市 ■池田市 ■箕面市 ■吹田市 ■高槻市 ■茨木市 ■摂津市 ■守口市 ■枚方市 ■寝屋川市 ■大東市 ■門真市 ■四 條畷市 三交野市 三東大阪市 三八尾市 三松原市 三柏原市 三富田林市 三河 内長野市 図 羽曳野市 図 藤井寺市 図 大阪狭山市 図 泉大津市 図 和泉市 図 高石 市 ■岸和田市 ■貝塚市 ■泉佐野市 ■泉南市 ■阪南市 ■能勢町 ■豊能町 ■島本町 ■太子町 ■河南町 ■千早赤阪村 ■忠岡町 ■熊取町 ■田尻町 ■ 岬町 ■福知山市 ■尼崎市 ■宝塚市 ■加古川市 ■市川町 ■奈良市 ■宇陀 市 ■曽爾村 ■御代田町 ■三重県 ■四日市市 ■鈴鹿市 ■松阪市 ■鳥羽市 ■名張市 ■伊賀市 ■桑名市 ■津市 ■野洲市 ■東近江市 ■和歌山市 ■米 子市 大阪の部落史編纂委員会 反差別国際運動日本委員会 部落解放同 盟愛媛県連合会■部落解放同盟大阪府連合会■部落解放同盟中央本部■部 落解放同盟奈良県連合会 ■部落解放同盟兵庫県連合会 ■カトリック正義と 平和協議会 ■カトリック中央協議会 ■浄土真宗本願寺派 ■真宗大谷派 ■ 西山浄土宗 ■世界救世教 ■曹洞宗 ■天理教 ■日本基督教団 ■日本聖公会 ■和宗総本山四天王寺 ■泉佐野市人権を守る会 ■大阪市人権教育研究協議 会 ■大阪市人権啓発推進協議会 ■大阪市立高等学校人権教育研究会 ■大阪 市立住吉人権文化センター ■大阪府私立学校人権教育研究会 ■大阪府人権 教育研究協議会 ■大阪府人権福祉施設連絡協議会 ■大阪府信用農業協同組 合連合会 ■大阪府専修学校各種学校連合会人権教育推進協議会 ■大阪府地 域支援人権金融公社 ■大阪府福祉人権推進センター ■大阪府立学校人権教 育研究会 ■岸和田市人権啓発推進協議会 ■堺市人権教育推進協議会 ■堺市 農業協同組合 JAグループ大阪人権推進連絡会 人権啓発推進大阪協議会 ■全国共済農業共同組合連合会 ■中小企業連合会 ■日本労働組合総連合会 大阪府連合会 全国農業協同組合連合会 東大阪市人権啓発協議会 枚方 郵便局部落解放研究会 ■部落解放大阪府企業連合会 ■(財)大阪府人権協会 ■(社)甲賀·湖南人権センター ■(財)高速道路交流推進財団 ■(財)新日本宗 教団体連合会 ■(財)聖バルナバ病院 ■(社)大阪市人権協会 ■(社)日本水道 協会 ■(財)反差別・人権研究所みえ ■(社)ひょうご部落解放・人権研究所 ■ (社)部落解放·人権研究所 ■(社福)大阪市社会福祉協議会 ■(社福)大阪府 社会福祉協議会 ■(社福)若江学院 ■(社)和歌山人権研究所 ■(学)エール学 園 ■(学)大阪国学院 ■(学)大阪産業大学 ■(学)大阪歯科大学 ■(学)城南 学園 ■(学)追手門学院大手前高等学校 ■(学)関西情報工学院専門学校 ■ (学)関西大学 ■(学)享栄学園 ■(学)近畿大学 ■(学)四天王寺学園 ■(学) 塚本学院 ■(医)寺西報恩会長吉総合病院 ■(医)南大阪病院 ■(医)渡辺第二 病院 ■独立行政法人雇用·能力開発機構 ■(株)IHI ■アイシン精機(株) ■ア イワ(株) ■(株)あおぞら銀行 ■朝日生命保険(相) ■安治川鉄工(株) ■味 の素(株) ■アステラス製薬(株) ■(株)アライドテック ■イオン(株) ■イ オンディライト(株) ■イオンリテール(株) ■石塚硝子(株) ■イズミヤ(株) ■イトキン(株) ■稲畑産業(株) ■(株)IMAGICA ■宇部興産(株) ■エクソ ンモービル(有) SEIビジネスクリエイツ(株) (株)SEIプロスタッフス ■NECシステムテクノロジー(株) ■NECセミコンダクターズ関西(株) ■ NECライティング(株) NTN(株) (株)NTTドコモ中国 (株)NTTドコ モ東海 ■(株)NTT西日本一関西 ■(株)エヌ·ティ·ティネオメイト関西 ■ (株)NTTビジネスアソシエ関西 近江鉄道(株) 大磯産業(株) オーウエ ル(株) ■大内新興化学工業(株) ■(株)大倉 ■大倉運輸産業(株) ■大阪ガ ス(株) ■大阪協栄信用組合 ■大阪石油化学(株) ■(株)大津コーポレーショ ン ■オムロン(株) ■カネボウ化粧品 ■カネボウ化粧品販売(株) ■カネヨ ウ(株) ■(株)関西アーバン銀行 ■関西国際空港(株) ■関西ペイント(株) ■関西電力(株) ■菊正宗酒造(株) ■KISCO(株) ■キッコーマン食品(株) ■共栄火災海上保険(相) ■キリンビール(株) ■(株)近畿大阪銀行 ■近畿工 業(株) ■近畿日本鉄道(株) ■(株)近鉄百貨店 ■(株)きんでん ■(株)クボ タ ■クラシエホールディングス(株) ■クラボウ(株) ■(株)クラヤ三星堂 ■栗田工業(株) ■栗本商事(株) ■(株)栗本鐵工所 ■グンゼ(株) ■(株)群馬 銀行 ■(株)ケイ・オプティコム ■京阪電気鉄道(株) ■興和(株) ■コカ・ コーラウエスト(株) 国際警備保障(株) コスモ警備保障(株) コスモ建 物管理(株) ■小林製薬(株) ■(株)ザイマックスビルマネジメント ■佐藤工 業(株) ■(株)澤田商工 ■山九(株) ■産業振興(株) ■サンスター(株) ■参 天製薬(株) ■サントリーホールディングス(株) ■三洋電機(株) ■(株)ジェ イアール西日本交通サービス ■(株)ジェイアール西日本ホテル開発 ■JFE スチール(株) ■JFE継手(株) ■(株)ジェイテクト ■塩野義製薬(株) ■(株) 滋賀銀行 ■(株)資生堂 ■資生堂販売(株) ■清水建設(株) ■ZIPANG(株) ■シャープ(株) ■シャープマニュファクチャリングシステム(株) ■蛇の目 ミシン工業(株) ■(株)ジョイックス ■(株)商工組合中央金庫 ■(株)商船三 井 ■昭和シェル石油(株) ■信越化学工業(株) ■新関西エアポートサービス (株) ■新協和産業(株) ■新星和不動産(株) ■新内外綿(株) ■新日本石油 (株) ■大阪国際石油精製(株) ■住電電業(株) ■住金機工(株) ■住友金属 工業(株) ■住友金属物流(株) ■住友商事(株) ■住友信託銀行(株) ■住友 精密工業(株) ■住友生命保険(相) ■住友電気工業(株) ■住友電工ハードメ タル(株) ■住友電設(株) ■(株)清文社 ■積水ハウス(株) ■摂津水都信用 金庫 ■(株)錢高組 ■全日本空輸(株) ■双日(株) ■象印マホービン(株) ■ (株)損害保険ジャパン ■(株)ダイエー ■ダイキン工業(株) ■(株)第三銀行 ■大成建設(株) ■大同工業(株) ■大同生命保険(株) ■大都美装(株) ■ダ イハツ工業(株) ■太平洋セメント(株) ■(株)大和証券グループ本社 ■大和 ハウス工業(株) ■(株)竹中工務店 ■田辺総合サービス(株) ■田辺三菱製薬 (株) ■(株)チトセ ■(株)ツバキエマソン ■テルウェル西日本(株) ■テレ ビ大阪(株) ■(株)デンソー ■(株)電通 ■東海カーボン(株) ■東海染工 (株) ■東海旅客鉄道(株) ■東急リバブル(株) ■東京海上日動火災保険(株) ■東洋紡インテリア(株) ■東レ(株) ■ドコモサービス関西(株) ■トヨタ自 動車(株) ■(株)豊田自動織機 ■トヨタ車体(株) ■西日本高速道路(株) ■ (株)西日本シティ銀行 ■西日本電信電話(株) ■西日本旅客鉄道(株) ■(株) 日建設計 ■日産大阪販売(株) ■日新製糖(株) ■(株)日清製粉グループ本社 ■あいおいニッセイ同和損害保険(株) ■ニッセイ・ビジネス・サービス(株) ■日鐵住金溶接工業(株) ■日東カストディアル・サービス(株) ■日東電工 (株) ■日東紡績(株) ■(株)日住サービス ■(株)日本アクセス ■日本イン シュアランスサービス(株) ■日本興亜損害保険(株) ■日本GE(株) ■(株) 日本システムディベロップメント ■日本生命保険(相) ■日本タクシー(株) ■日本たばこ産業(株) ■日の出証券(株) ■日本電気硝子(株) ■日本山村硝 子(株) ■日本輸送機(株) ■(株)日本旅行 ■(株)ニュージェック ■(株)ネ クステージ関西 ■(株)ノエビア ■(株)ノザワ ■(株)ノリタケカンパニーリ ミテド ■(株)間組 ■パナソニック コンシューマー マーケティング(株) ■ 阪神高速道路(株) ■阪神電気鉄道(株) ■(株)ビケンテクノ ■(株)日立製作 所 ■(株)広島銀行 ■(株)びわこ銀行 ■(株)福井銀行 ■(株)福井製作所 ■ 富士火災海上保険(株) ■富士生命保険(株) ■(株)フジソク ■(株)不動テト ラ ■(株)平和堂 ■ペガサスミシン製造(株) ■ぽぷり新聞社 ■(株)マイカ ル ■マスミューチュアル生命保険株式会社 ■(株)松井製作所 ■松尾電機 (株) ■パナソニック(株) ■パナソニック電工(株) ■パナソニックエレクト ロニックデバイス(株) ■マツダ(株) ■マルハニチロ水産(株) ■(株)マンダ ム ■三菱自動車工業(株) ■みずほインベスターズ証券(株) ■みずほ証券 (株) ■みずほ信託銀行(株) ■三井住友海上火災保険(株) ■(株)三井住友銀 行 ■三井造船(株) ■三菱地所(株) ■三菱製紙販売(株) ■三菱電機(株) ■ 三菱マテリアル(株) 三菱UFJ信託銀行(株) 光村図書出版 宮﨑機械シ ステム(株) ■明治安田生命保険(相) ■持田製薬(株) ■森下仁丹(株) ■ (株)モリタホールディングス ■(株)山善 ■山文商事(株) ■ヤンマー(株) ■ユニチカ(株) ■読売新聞社 ■ラサ商事(株) ■理研計器(株) ■(株)りそ な銀行 ■(株)レナウン

(順不同 ■2011年2月現在)

当海解放·人権 大字臘四



講義時間を延長し、コマ数を減らさず日程の短縮を実現。 よりご参加いただきやすい講座をめざします。

第101期

2011年

2011年

6月 7日以 ▶ 11月29日以

第102期

2011年

2012年

10月 6日録 ▶ 3月22日録

出会い・発見・感動 別講37年。385回 4,683人の受

> 主催: 社団法人 部落解放 人権研究所 協力:部落解放·人権大学講座運営委員会

- 2011年度 部落解放・人権大学講座 プログラム ●

●場合により日程は変更することがあります。

●講義終了後、17:30まで事務連絡等があります。

第101期	第102期	9:30~17:30					
6/7(火)	10/6(木)	開講式 開講式(10:00~) オリエンテーション 講義「人権の概念と歴史」①②					
		9:30~12:30)	1	3:30~17:15	~17 :	: 30
6/14(火)	10/13(木)	多様性教育 I 出会いのワーク			部落問題入門①②	事務追	
		9:30~12:00	13:00~15:00 15:15~17:15				
6/21(火)	10/19(水)	人権と福祉のまちづくり	差別をなくする社会システムのあり方①② 			事務追	連絡
6/28(火)	10/20(木)	部落差別の現状と課題	部落地名総鑑事件と企業の取り組み 企業の社会的責任と人権			と人権事務選	連絡
6/29(水)	10/27(木)	講義「私と部落問題」と大阪近郊の被差別部落フィールドワーク					
7/ 5(火)	11/2(水)	同和教育と人権教育	育	多様性教育Ⅱ 自	1己啓発学習に向けたワー	クショップ 事務選	連絡
7/12(火)	11/17(木)	自己啓発学習	自己啓発	学習セッション]		定泊研修	
7/13(水)	11/18(金)	自己啓発学習セッション [
7/19(火)	11/24(木)	自己啓発学習					
7/26(火)	12/ 1(木)	自己啓発学習					
8/ 2(火)	12/8(木)	自己啓発学習					
8/9(火)	12/15(木)	自己啓発学習 セッション IV					
8/17(水)	12/22(木)	自己啓発学習					
		9:30~12:30)		13:30~17:30		
8/30(火)	1/6(金)	近代化と差別 差別事象にどう対応するか 自由謝 レポー		自由課題研究	í 会		
9/6(火)	1/13(金)	部落の歴史	大阪人権博物館の見学と浪速地区フィールドワー		ィールドワーク		
		9:30~12:00	13 : 00 ²	~15 : 00	15 : 15~17 :	15 ~17:	: 30
9/13(火)	1/19(木)	市民意識の現状から見た 人権啓発の課題	宗教者が	語る人権	セクシュアルマイノリラ	ティの人権 事務	連絡
9/20(火)	1/25(水)	人権の視点からみた労働問題	野宿労働者の人権/沖縄出身者の歴史と人権(フィールドワーク)				
9/27(火)	1/31(火)	在日韓国・朝鮮人の人権	持続可能な開発と人権 フィール ふりか		フィールドワー ふりかえり	-ク	
10/4(火)	2/8(水)	日本で暮らす外国人の人権	アイヌの文	化から学ぶ	子どもの権利	事務追	連絡
10/12(水)	2/16(木)	女性の人権	障害	者の人権	自由課題研究レオ	ペート(質問タイム)	
10/18(火)	2/23(木)	報道と人権	司法と人権 ハンセン病と人権 / 〜狭山事件を踏まえて〜 エイズ患者・HIV感染者の人権			連絡	
10/26(水)	2/24(金)	職場における人権研修	職場における人権研修 人権相談のあり方 ~セクハラ・パワハラを視野に~ 事務連絡				
11/1(火)	3/1(木)	成人教育論 多様性教育 II 学びを今後に生かすために 自習時間					
11/15(火)	3/9(金)	フィールドワーク(大阪近辺の部落を予定)					
11/22(火)	3/15(木)	自由課題研究レポート発表					
11/29(火)	3/22(木)	21世紀における人権の課題 記念講演「これからの部落解放運動」 修了の集い					

自己啓発学習

自由課題研究レポート

フィールドワーク

本講座では、学習者の「主体的な学び」を促すため、以下の2つのプログラムを設けています。

●自己啓発学習 ●

「自己啓発学習」は、受講生一人ひとりの中にある部落問題への認識や、差別・被差別体験を見つめ直し、部落問題や人権問題を自らの問題として捉え直すことを目的としています。経験豊かな助言者と共に、少人数のグループでの話し合いを行います。

●自由課題研究レポート●

受講期間の後半には、部落問題・人権問題に関するテーマを自由に 設定していただき、レポートを執筆いただきます。専門的な知識を より深め、人権研修のリーダーとして自らの考えを他者に的確に伝 える発信力を身につけます。

- 「部落解放・人権大学講座」とは ◆

日本特有の差別事象である部落問題を軸に、様々な人権課題や 人権啓発の方法論などを学ぶ講座です。

講義形式だけでなく、「差別とは何か」を少人数で語り合うプログラムや、ワークショップ(参加型学習)、フィールドワークなど、多彩な学習方法を取り入れています。

企業、行政、宗教団体、市民団体など、受講生間の異業種交流が 視野を広げ、学びをさらに深めます。

> 世界各地で開発されている 人権教育・啓発に関するプログラムを取り入れ、 人権の知識・態度・スキルを育み、 課題に対応する行動力を培います。

態度

多様な受講生一人ひとりの 価値観やアイデンティティを尊重した 学びの場で、個々人が力を発揮できる 公正な環境づくりを 推進する姿勢を育てます。



個別の差別や人権についての 具体的現状や課題、法制度などの 学びに留まらず、 他の問題状況にも転用・適用可能な 「普遍的なものの見方・概念」としての 知を育てます。

スキル

人権・差別についての話し合いや、 レポート作成を通して、発信力を養います。 また、プログラムに盛り込んだ 多様な学習手法が、研修担当者として 企画力を養います。

● 修了生の声 ●

知識を知恵に



第92期 遠藤 幸雄 (株)IMAGICA

解放大学で学ぶにあたり、自分の中にある意識や知識を正しいものに変える事を目的としました。多くの研究者や活動家の方々から学び、自分を見つめ直すことで、同和問題をはじめとする多くの人権問題について学ぶことができました。

そして、その知識を知恵に変えて行動することを修了後の課題としています。私の 人生にとって解放大学は貴重な体験でした。

ぬくもりの中で



第93期 太田 雅之 堺市教育委員会

解放大学の日々をふと思い出すことがあります。多くの仲間と人権について本音で語り合い、励まし合い、学び合った、懐かしい記憶です。人との繋がりから生まれる「ぬくもり」の中に、あの時、確かに私は包まれていました。

一方で、今の自分が勉強していないこと も痛感します。

解大は卒業しましたが、人権の「学び」 には卒業もゴールもないはずです。少なく ともそのことを忘れない自分でいたいです。

私を動かす元気の源



第96期 加藤 真紀 田尻町

様々な人権課題にふれ、体系的・集中的に学ぶ解放大学。自分にじっくり向き合う自己啓発学習では多くの気づきがありました。世代・職種が異なる方々と出会い、つながり、結んだ絆と、厳しくも温かいまなざしの中で深めた学びは、かけがえのない心の拠り所です。

差別のない心豊かな社会を築くため、微力ながらこれからも実践を重ね続けたいと 思います。

解放大学を通じて成長を実感



第97期 野瀬 麻里子 住友電気工業(株)

解大に参加するまでは、様々な人権問題についてこれほど時間をかけて学び、考えたことはありませんでした。グループ討議を通じて深く掘り下げ考える事で、人権問題をより「自分事」として捉えられました。

学ぶ度に発見があり、一部で自らの誤った認識に気づいた時は反省し、それを正せた事で人として成長できたと感じています。

社内の人権研修の講師として、解放大学での学びを活かし、人権問題をより身近な問題として捉え考える場を提供できるよう、今後も自ら学び、取り組んで行きます。

◆私たちも推薦します ◆



平松 邦夫 大阪市長



竹山 修身 堺市長



佐藤 茂雄 大阪商工会議所会頭



組坂 繁之 部落解放同盟中央本部 執行委員長



横田 洋三 (財)人権教育啓発 推進センター理事長



石村 榮一 (社)全国人権教育 研究協議会代表理事



武者小路 公秀 (財)アジア・太平洋人権 情報センター会長

(2011年2月現在)

●講 師●

芦田 武雄 第26期部落解放大学講座修了生

新崎 国広 大阪教育大学教育学部

李 美 葉 NPO法人多民族共生人権教育センター理事長

内田 龍史 (社)部落解放·人権研究所研究員

大北規句雄 福祉運動・みどりの風事務局長

太田 恭治 LLPあとりえ西濱

大西 英雄 大阪同和·人権問題企業連絡会理事長

小笠原正仁 净土真宗本願寺派僧侶、(社)和歌山人権研究所理事

奥田 均 近畿大学人権問題研究所

川喜田好恵 大阪府男女共同参画・青少年センター カウンセラー

北口 末広 部落解放同盟大阪府連合会執行委員長、近畿大学教授

北野真由美 NPO法人えんぱわめんと堺

熊沢 誠 研究会「職場の人権」代表、甲南大学名誉教授

組坂 繁之 部落解放同盟中央本部執行委員長

栗本 敦子 Facilitator's LABO(えふらぼ)

黒川みどり 静岡大学教授

神戸 修 净土真宗本願寺派僧侶

桜井智恵子 川西市子どもの人権オンブズパーソン、大阪大谷大学教員

谷川 雅彦 部落解放同盟大阪府連合会書記次長

寺木 伸明 (社)部落解放·人権研究所理事長、

桃山学院大学国際教養学部教授

土肥いつき セクシュアルマイノリティ教職員ネットワーク

友永 健三 (社)部落解放:人権研究所理事

中北龍太郎 大阪弁護士会、狭山事件再審弁護団事務局長

中村 清二 (社)部落解放·人権研究所事務局長

中山 久夫 クラシエホールディングス(株)

丹羽 雅雄 大阪弁護士会

乘井 弥生 弁護士、女性共同法律事務所

卜 大阪市立大学大学院教授

羽下 大信 甲南大学·大学院教授、

川西市子どもの人権オンブズパーソン代表オンブズ

浜本 裕子 ESD-関西

平川 宗信 中京大学法学部教授·大学院法学研究科長、

報道被害者支援ネットワーク·東海代表

平沢 安政 大阪大学大学院人間科学研究科教授

藤戸 裕子 ミナミナの会代表

松岡 広路 神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授

松田 士朗 放送倫理·番組向上機構(BPO)元統括調査役、

関西マスコミ倫理懇談会顧問

三木 啓子 パワハラ・セクハラ防止コンサルタント、

アトリエエム(株)代表取締役

村井 茂 (財)大阪府人権協会副理事長

安田 幸雄 部落解放同盟大阪府連合会書記次長

大阪人権博物館

NPO法人 釜ヶ崎支援機構

関西沖縄文庫

ハンセン病回復者支援センター

(50音順 2011年2月現在)

充実の講師陣

長年、人権確立のために各分野の第一線で活躍 されている方々を講師に迎え、最新の人権状況に ついて学びます。

知識や理論だけでなく、被差別当事者の体験談な ど、具体的な現実から学ぶことによって、人権問題 に対応する実力を養います。 第101期

2011年

6月7日図 ▶ 2011年 11月29日図

受講申込締切日 2011年5月16日厚

2011年 10月 6日示 ▶ 2012年 3月22日示

申込締切日 2011年9月6日 201

実日数は、各期とも26日間です。

■ 時間帯は、原則として

午前9:30~午後5:30です。

■ 定員 各期60名

受講料

241,500円(消費税込) ※宿泊研修費、教材費を含みます。 開講日までにお振り込みください。

受講料振込先

りそな銀行 桜川支店

口座名義

口座番号 0487613 普通預金

社団法人部落解放·人権研究所

理事長 寺木 伸明 人権大学講座

■受講料の減額措置について

個人で受講申し込みをされる場合などで、受講への熱意があり、 かつ受講料全額の支払いが困難であると判断される場合は、申 請の上、受講料の減額措置を受けることができます。

■ボランティア制度について

上記、減額措置の対象に該当する方で、講義の日程以外の日にレ ジュメの印刷等のボランティアをしていただける方については、 条件に応じて受講料を免除します。事務局にご相談ください。

※この他、厚生労働省の制度で、キャリア形成促進助成金があります。制度の詳細については、雇用・能力開発機構都道府県センターにお問い合わせ下さい。

http://ehdo.go.jp/ 雇用·能力開発機構都道府県センター ナビダイヤル 電話0570-001154

受講の手続き

- ①各期、申込締切日までに、「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「作文」(右ページ参照)を添えて、下記の申込先までお送りください。
- ②受講申込書受付後、書類審査の上、受講決定通知・請求書等をお送りします。(なお、必要に応じて面接を行うことがあります。)
- ③申込受付は、**先着順**とし、各期とも年間を通じて随時受け付けています。定員になり次第、受付を締め切ります。
- ④受講される方が確定していない段階でも、定員内で予約を受け付けています。

申込先·予約受付

(社)部落解放·人権研究所 啓発·販売部 啓発企画室 部落解放·人権大学講座事務局

〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル8階 TEL 06-6581-8596 FAX 06-6581-8540

E-Mail kaidai@blhrri.org URL http://blhrri.org

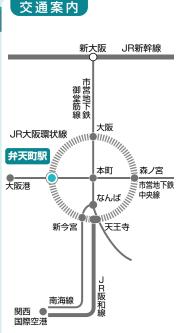
主会場

AIAIおおさか 〈HRCビル〉

T552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル

- ●JR大阪環状線「弁天町」駅北口より 徒歩8分
- ●地下鉄中央線「弁天町」駅④番出口 より徒歩8分 北東へ約600m
- ※有料駐車場はありますが、混雑が予想さ れますのでなるべく公共の交通機関をお 使い下さい。





申込方法

本「受講申込書」に必要事項をご記入の上、作文(詳細下記)を添付して、 申込締切日までに講座事務局へお送りください。

受講申込 締切日

第 101 期 2011年 5月 16日(月) 第 102 期 2011年 9月 6日(火)

▶ 添付する作文について

本講座受講への意識付けのために、事前にご執筆いただくものです。 以下の3点について1,200字程度にまとめて、「受講申込書」と合わせて、お送りください(書式自由)。

- ・受講の動機や抱負
- ・現在の業務と人権の関わり
- ·部落問題や差別に関しての経験や見聞きしたこと など

受講生の派遣にあたって

人選について

本講座は、部落問題をはじめとする人権問題を解決するために必要な指導者養成を目的としています。 したがって、できるだけ以下の条件を満たす方をご派遣いただくことをお勧めします。

- 1. 部落問題や人権問題に関わる具体的な業務や役割をもった方
- 2. 部落問題や人権問題に関して学習意欲のある方

2 修了の要件について

以下の三点を修了要件としますので、受講される方に、事前にお伝えください。 業務の都合等で要件を満たせない場合は、事務局にご相談ください。

- 1. 講座への8割以上の出席(全日程の出席が原則です。やむを得ず欠席された場合は、講義録音による補講を 行います。ただし、自己啓発学習は補講が行えませんので必ずご出席ください。)
- 2. 自己啓発学習の修了(原則全7日間の出席と、レポートの提出が必要です。)

3. 自由味趣ய先レルートの提出(神座期间中の指定する期口よどに提出して人ださい。)			
派遣の目的	※所属長が記入してください。		
	所属長名		
欠席について	※どうしても出席できない日時がある場合、事前にお知らせください。		
日時年	月 日() : ~ :		
理由			